

Press Release



生産者×消費者×料理人をつなぐ架け橋に

ホテルセトレがお届けする『いちご日和』

～今回の「第8回生産者トークby島みるセトレ」はセトレをとび出して淡路島へ！～



株式会社ホロニック(本社:神戸市東灘区/代表取締役:長田一郎)が運営するホテルセトレでは、2016年2月20日(土)に第8回目となる「生産者トークby島みるセトレ」は、セトレをとび出して淡路島にある「山田屋のいちご園」にて開催致します。

「生産者トークby島みるセトレ」では、毎月異なる生産者様をレストランに招き、食材を育てることへのこだわりやその背景をお話いただき、消費者の食材への関心や淡路島の資源に対する学びを発信しています。昨年一年間を通して、淡路島の生産者様とのつながりを大切にしてきましたが、今年はずなぐ『つなぐ』を軸に活動していきたいと思っております。

そこで今回は、淡路島にある山田屋さんのいちご園を訪れ、セトレらしい空間に変身したいちごハウスでいちごを摘み、摘みたてのいちごをその場でバーテンダーが「カクテル」に、ミア・アルベルゴのシェフが「スイーツ」にかえお客様にお届けいたします。また、淡路島が大好きな神戸在住のアコースティックディオ「にこいち」のライブに耳を傾けながら、神戸のバーでバーテンダーとして活躍中の村崎麻衣氏が作った本格ないちごのカクテルを片手に、ゆったりとしたいちごの時間をお楽しみ頂けます。

セトレグループは、コミュニティを軸に、地域の「人・モノ・資源」を活かした取り組みを発信して参りました。地域には、地元の人すら知らない歴史や文化、継承されている技術等がたくさん眠っており、それをセトレは、コミュニティホテルとして、発掘・発信することで、ホテルを通して地域経済の活性化をしていきたいと考えております。

今後もホテルセトレは「生産者トークby島みるセトレ」を通じて、生産者様とお客様の架け橋になっていきたいと考えています。

*****『いちご日和』詳細*****

■日時:2016年2月20日(土) 第1部10:00-12:00/第2部13:00-15:00

■場所:淡路島山田屋のいちご園

■参加費:お一人様4,500円

■内容:いちご狩り、いちごのカクテル、いちごのスイーツ、「にこいち」のライブ

【本件のお問い合わせ先】

詳細に関しては、下記担当までお気軽にお問合せください。

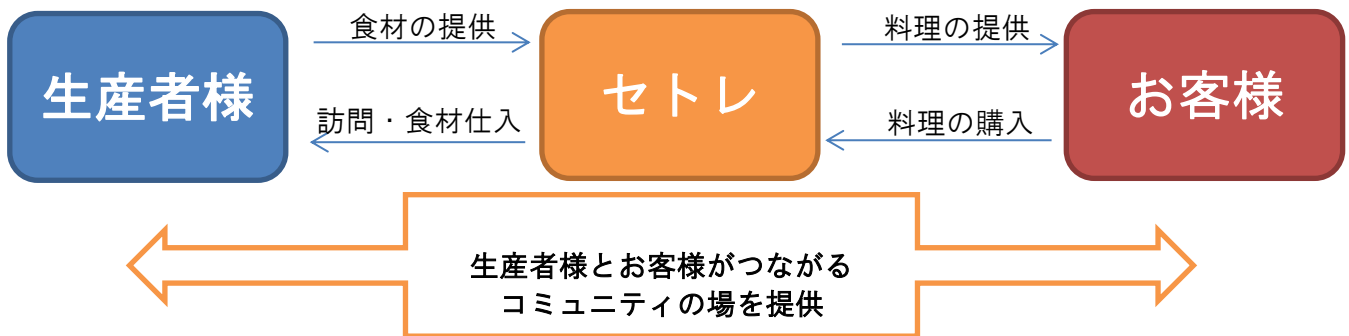
(株)ホロニック 担当 船木 久美子(ふなぎ くみこ) 携帯:080-4071-6661

TEL078-858-6908 e-mail:funagi@hol-onic.co.jp URL:www.soraniwa-setre-restaurant.com

【参考資料】



■セトレの取組について



■『島みるセトレ』について

「(目で)見る」「(景色を)楽しむ」「内容を理解する」「お世話する」…“みる”には様々な意味があります。淡路島をいちばん近くに臨むこの場所から、私たちセトレは“島の魅力=地域の資源”を様々な角度から掘り下げ、楽しむ機会を作って行きたいと思っています。

今まで“見る”だけだった淡路島と、食材のみならず、「淡路島に暮らす人」そして「淡路島を愛する人」たちとも、明石海峡大橋の海峡の様に海を越えてつながっていこうというプロジェクトです！



■淡路島『山田屋 いちご園』について

2012年春、ガラスハウスからの絶景に心を奪われ移住し、いちごの栽培を始める。同時に淡路島の農家さんから直接仕入れた季節の果物や野菜でジャム作りを開始。

「いちご農家でジャム屋さん」として島の魅力を伝えるべく、京阪神のイベントに参加。4月にはいちごのある空間を楽しむ農園として、2時間貸し切りのプライベートいちご園を開催している。



■レストラン『ミア・アルベルゴ』について

◇『ミア・アルベルゴ』のこだわり

レストラン「ミア・アルベルゴ」でご用意するのは、淡路島などの兵庫県産の「大地の恵みと海の幸」地元の生産者が育てた野菜を組み合わせた一皿が、皆様をお待ちしています。

四季折々の淡路島などのお野菜、魚介類、肉類など厳選食材を組み合わせ、ここでしか出会うことのできない新たな味わいをご用意。

ミア・アルベルゴのシェフ達は、産地へ出向いて自らの目で確かめ、生産者の方々と交流の中で素材本来の味を引き出す調理法を編み出しています。

淡路島の食材を中心に、大地の恵みを味わえるお料理がゲストをおもてなしいたします。

◇シェフからのメッセージ

料理長：丸岡 修二

当日は、山田屋いちご園の甘酸っぱく新鮮ないちごの素材を活かし、いちごのスイーツにしてお届け致します。目の前に広がる絶景と共にご堪能ください。



【参考資料】



GUESTのご紹介 「にこいち」



井指冬輝 (Vo)

松田央 (Vo G)

兵庫県神戸市須磨高校の野球部だった2人組。

バットとグローブをマイクとギターに持ち替え、神戸三宮でストリートライブを始めたのが2007年。

2013年、2014年と2年連続で新神戸オリエンタル劇場ワンマンを成功させる（500名動員）。

ひよんなキッカケから、淡路島を舞台にした映画「種まく旅人 くにうみの郷」の主題歌制作の依頼を受け、黒沢秀樹氏（L⇔R）プロデュースの「今日も風が吹く」が抜擢。2015年1月にメジャーデビューを果たす。淡路島の素晴らしさに気付いた「にこいち」の2人が2015年に目指したのは「兵庫県の素晴らしさを全国に発信出来るアーティスト」になること。神戸ワインの公式応援ソングの制作、淡路島・但馬・播磨町・三木などでのイベントには積極的に参加し、地場産業の勉強も行う。

2016年3月5日(土)神戸国際会館こくさいホールでの2000人ワンマンコンサートへの挑戦の真っ只中。

今、最もブレイクに近い大型アコースティックデュオです。

村崎 麻衣 (VILLA18 バーテンダー)

1983年産まれ。

10年前より飲食業に関わり現在は神戸を拠点にバーを運営するBAR FACTORYに所属。

BAR el CAMINO、BAR BELLなどの店長を務め、現在はVILLA18の店長としてシェーカーをふる。

プライベートでも出張バーテンダーとして、和歌山水害の被災地で活動を行ったり、

パーティーやイベント等に参加している。

淡路島でも多くのイベントに参加しており、古民家で開催された一夜限りのBARや、

山田屋のいちご園で開催された「feel the food」などにも参加した他、

自主企画で淡路市にある海がみえるカフェで日曜日限定の「海の家」なども開催。